

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
*Serve to Change Lives*

2021-22年度 RI会長／シェカール・メータ  
RI.D2590ガバナー／小倉 正  
横浜旭RC会長／北澤 正浩

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821  
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp  
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(榎岡田屋3階会議室)  
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈

横浜市へ医療機器支援

旭ふれあい区民まつり

2022年4月27日 第2460回例会 VOL. 53 No. 22

- 司 会 副SAA 五十嵐 正
- 開会点鐘 会 長 北澤 正浩
- 出席報告

会員数	22名	本日の出席数	15名
本日の出席率	75.00%	修正出席率	75.00%

### ■オンライン出席者

二宮麻理子、佐藤真吾

### ■本日の欠席者

安藤、東谷、中谷、福村

### ■他クラブ出席者

新川（地区）、岡田（地区、オンライン）

### ■会長報告 北澤 正浩

皆様、こんにちは。今週は気温の差が激しいようです。体調を崩しやすくなりますので十分にお気をつけください。

悲しいお知らせを伝えなければなりません。当クラブを支えていただいていた兵藤会員が、先日ご逝去されました。

兵藤会員は常に明るく、ユーモアのある語り口で、回りを和ましてくれました。私が会長に就任した時にも、失敗を励まされ、時には厳しいご意見をいただき、大きなお力添えをいただきました。

兵藤会員は、社会にも数多い功績を残されました。その中でも「これまで動物たちから受けた恩を、恵まれない環境にいる動物に返したい」という思いで立ち上げた、兵藤哲夫アニマル基金は、多くの動物を救い、我々に正しい動物愛

護の知識動物を教えてくださいました。その思いは、これから多くの人の心に残ることでしょう。

兵藤会員のロータリークラブへの貢献と数々の偉業に対し、心から尊敬と感謝を捧げ、謹んで兵藤会員のご冥福をお祈り申し上げます。

### ■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 5月13日(金)⇒第5G第1回交流会

日時 5月27日(金)⇒28日(土)IA役員研修会

○横浜あざみロータリークラブ

日時 5月25日(水)⇒移動例会かなっくホール  
忘れない東北支援コンサート

### ■国際奉仕委員会 五十嵐 正

ウクライナ支援街頭募金について

先週ご案内させていただきました。ウクライナ支援街頭募金につき、例会後警察に許可を求めに伺ったところ、横断幕はダメ、最大4人まで、人との間隔は6m以上開ける、マイクはダメ等いろいろと指導があり、これでは他団体との協力による盛り上げに欠けることから、今回の計画は中止をさせていただきます。最後のつめが甘く、ご尽力された二宮登会員に申し訳ないこととなり、お詫び申し上げます。

また今後クラブ単独でも街頭募金を計画いたしますので、その際はご協力お願い致します。

## ■ニコニコ BOX

北澤 正浩／内田会員の卓話楽しみにしております。

市川 慎二／内田さん卓話楽しみにしています。

内田 敏／本日つたない卓話をさせていただきます。活舌が悪いのでお聞き苦しいと思います。お許し下さい。又絵と語りがうまく合うか心配です。

田川 富男／内田さん本日の卓話よろしくお願ひします。

五十嵐 正／内田会員の卓話楽しみにしております。よろしくお願ひします。

岡田 隆／内田さん、本日の卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

二宮 登／内田さん本日の卓話楽しみにしています。

佐藤 利明／内田敏さん卓話楽しみにしています。二宮登さんタケノコ送って戴きありがとうございました。

新川 尚／内田さん卓話宜しくお願ひします。

平子 智章／内田様、本日の卓話宜しくお願ひします。

## ■卓話「クラブ記念事業を尋ねて」 内田 敏

1992年旭ロータリークラブに入会、当時私事ですが入会前にクラブ幹事・増強委員長・R情報委員長紹介者、4人の方が私の事務所にこられ面接を受けロータリーの説明を受、1992年の9月に入会の許可を得、入会させていただきました。

先日、新川さんより卓話の依頼を受け、そこで今回当クラブが今迄に記念事業、社会奉仕事業が行われた場所を廻ってきました。

1. 二俣川駅南口を出発、大池子供自然公園に向かいます。



・この通りは先日ガールスカウトと清掃活動した通りです。今つつじが満開です。

自然公園に着きました。

①この友愛の日時計は1980年旭ロータリークラブ創立10周年記念に自然公園入口広場に設置。横浜市寄贈。



友愛の日時計、完成当時の様子

②この広場は依然旭区民まつりの会場でした。1989年(H元年)に第一回が開催され2005年(H17年)迄行われました。当クラブも野毛の大道芸、フェイスペイント、和太鼓の演奏、ブラジルサンバの踊り等で参加。

## ③めだかの楽譜碑



2005年国際ロータリー創立50周年記念社会奉仕事業として長年にわたって旭区在住した「めだかの学校、小さい秋みつけた」等の多くの曲を作った作曲家の中田喜直の記念碑を(2005年4月)に設置。

④1992年国際ロータリーの声明に「環境保全」絶滅の危機に瀕する動植物を保護する行動を支援する決議が採決されました。自然環境の大切さ、小さな命の大切さを身をもって体験してもらうために黒めだかの飼育。めだかの学校発足。この運動は1996年太田会員の卓話「黒めだかの学校」で昔はめだかがどこの川やどこの沼に



▲メダカ池当時の様子

▼メダカ頒布会の様子



もいたと云う話が始まりで(1998年社会奉仕委員会の中に自然環境部会設立)

平成10年以来約3年にわたり地道な基礎作りが行われ大池公園に太田会員提供により千匹の「ヒメダカ」の放流を実地、継続的に水質・環境観察が行われ、記録され、その資料に基づき平成12年(2000年)4月横浜市の賛同許可を得て大池公園にめだかの池「めだかの学校」が誕生しました。

・2003年国際ロータリーより意義のある業績賞を受賞。多くの方に親しまれ、区内の小学生を対象に毎年1回めだかの無料配布をしました。

めだか池は廻りの環境の変化によって、水量、

水質も守れなくなり、他の場所への移転を検討したが残念ながら結論が出ず、めだか池、めだかの学校は2011年の卒業しました。

・ねこ塚

2010年旭ロータリークラブ創立40周年記念事業。

旭区誕生40周年記念事業の一環として「ねこ塚の碑」を設置。

ねこ塚について

ねこ塚は善部町に古くから伝わる伝承で「旭郷土史」によると元禄時代、この場所を巡礼のお婆さんが通りかかった。そのお婆さんがこの地で飢えと疲れで亡くなった。連れていた猫がしばらく寄り添って鳴いていたが間もなく後を追うように動かなくなったと云う。哀れの思った人達がこの場所にお婆さんと猫を埋め供養したと伝えられており、それ以来「猫塚」と呼ばれるようになった。

旭区内の伝承を後世の残すため区内の観光名所の一つとして期待されています。



▼ねこ塚整備完成時の法要の様子



・畠山重忠終焉の地 「さかさや竹」

さかさや竹について

鎌倉武士の鑑 畠山重忠公はこの地で僅かな軍兵で北条勢の大軍と戦って敗れた。敗れた重忠公は戦死の直前に「我が心、正しかればこの矢



にて枝葉を生じ繁茂せよ」と矢筈二筋を地に突きさした。やがてこの矢が自然に根付き年々2本ずつ生えて茂りつづけて「さかさ矢竹」と呼ばれるようになったと伝えられています。

「このさかさ矢竹」は昭和40年代の中頃までは現在の旭区役所北東側の土手一面に茂っていたがその後すべて消滅してしまっただ。重忠公没800年にあたり平成17年(2005年)にさかさ矢竹を植樹しました。

・帷子川のしだれ桜

2006年帷子川の今川橋から今川親水橋間100mの間に15本のしだれ桜を土手に植樹。植樹の際にクラブ関係企業14社、一般企業4社応募者から賛助金として1万円徴収し実施しました。



▲しだれ桜植え付け作業、当時の様子

・鎧の渡しの緑道

この場所は2006年より大池公園に変わり、旭区民まつりが開催されるようになりました。旭ロータリークラブも、野毛の大道芸、フェイスペイント、和太鼓の演奏で参加。また東北震災後復興支援で岩沼ロータリークラブとの提携関係において被災地のトマト麺、お米の販売を行いました。このしだれ桜は旭区内の公園や市民



の森などの緑の拠点をつなぐ旭グリーンロード構想に賛同し水とみどり豊かな環境の世紀を求め2006年3月に植樹。

・「友愛の木」



2006年旭ロータリークラブ創立30周年記念、旭区誕生30周年記念にズーラシア動物園入口広場にハナミズキを植樹。

・「時計塔」

旭ロータリークラブ創立50周年記念旭区誕生50周年記念に里山ガーデン入口広場に設置された時計塔。



■次回卓話 5/18

青少年フォーラム(岡田会員)